		<u>-</u>
	救急外来	検査室
観察	脈を見ることができるようにモニターを装着します。 体温、血圧などを測定します。 胸の痛み、呼吸状態を観察します。	検査中、痛みや気分不快などの症状がないか確認していきます。少しの変化でも、スタッフにお知らせください。 脈拍・血圧・呼吸状態などの変化を観察します。
安静	ストレッチャーの上で処置を行い、 そのまま検査へ行きます。	検査台に移動し、検査中は安静にして頂きます。
食事	検査終了まで(医師の許可があるまで)食事はできません。 水分も控えてください。	食事・水分摂取はできません。
処置	検査着に着替えをします。 排尿のための管を入れることがあります。 検査前に足の付け根の毛を剃ります。 酸素吸入をします。 義歯、補聴器、眼鏡、コンタクトレンズ、指輪、装飾品を 外します。	検査室の心電図に付け替えます。 手を固定して手首と足の付け根を消毒します。 酸素吸入を継続します。
検査	心電図をとります。 胸のレントゲンを撮ります。 点滴と採血をします。 心臓の動きを見るためにエコーを行います。	手首、または足の付け根の血管から管を入れて検査を します。 検査は局所麻酔で行いますので、検査中も話ができます。 気になることがありましたら、スタッフに確認してください。
薬物療法	点滴を行います。 …血管の拡張や血液の流れをよくする薬を 点滴します。 今まで飲んでいた薬を確認します。 血液の流れをよくする薬を飲んでもらいます。 痛みが強ければ痛み止めを点滴から入れます。	点滴を継続します。
説明	医師より、検査前に御本人・御家族に治療の説明をします。 本人確認のため、ネームバンドを手に付けます。	検査時の注意事項・進行状況は、その都度説明していきます。 分からないことがあれば、その都度お聞きください。 検査後は入院になります。 御家族は検査終了まで入院病棟でお待ちいただきます。 検査・治療の結果は終了後、病棟で説明します。
目標	来院後、できるだけ早急に検査に望むことができる。 致死性不整脈の出現がない。	安全に検査が受けられる。 致死性不整脈の出現がない。

<sup>\*</sup>症状・経過によってはスケジュール通りにならない場合があります。